

企業局建設工事検査基準

(目的)

第1条 この建設工事検査基準は、建設工事の検査の適正を期するため茨城県企業局建設工事検査要領(以下「検査要領」という。)第11条に基づき、工事検査の技術的な規準及び方法を定めるものである。

(適用する検査)

第2条 この基準は、検査要領第3条に定める検査に適用する。

(工事検査の技術的な基準及び方法)

第3条 検査における技術的な基準及び方法は、次の定めるところによるものとする。

(1) 工事の検査は、設計図書との照合、施工管理資料による判断、現地の実測、観察、及び請負人又は監督員の聞き取り等の結果を総合的に勘案して、工事が設計図書の要求するとおりに完成したか否かを技術的に確認、判定し、請負契約の適正な履行を確保するものとする。

(2) 施工管理状況及び品質・出来形の判断は設計図書に定める施工管理基準及び品質・出来形の規格値、関係示方書、指針、要領、技術基準等に基づいて行うものとする。

(3) 検査にあたっての測定箇所数(抽出頻度または測定間隔等)は、施工管理結果、工種及び規模等によって判断する必要があるため一律に定めないが、通常は1工種あたり3箇所以上を測定するものとする。

なお、外観・品質・寸法等に疑問のある場合には、測定箇所の追加や抜取検査をするなど、状況を適宜判断して検査を行うものとする。

(4) 中間検査は、使用材料及び施工状況について設計図書との適合性等を確認するために茨城県企業局建設工事検査要領別表1の項目について適宜行うものとし、あわせて完成検査時点では修正できない工事方法や施工管理方法等についても技術的な指導・助言を行って工事の良好な完成を図るものとする。

(5) 検査は工種、内容及び規模に応じ次の方法より適宜判断して行うものとする。

(イ) 直接現地測定による方法

(ロ) 現地観察及び施工管理資料による方法

(ハ) 工事写真による判定による方法

(ニ) 破壊検査、抜取検査、注水検査等による方法

2 各種工事についての主な検査項目、着眼点等は、別表2によるものとする。

3 部分引渡に係る検査についても別表2を適用するものとする。

(小規模維持工事における運用)

第4条 検査の方法は検査要領によるほか、1件の金額が1千万円未満の工事のうち次に掲げる維持、修繕工事等については、監督員が現地確認をしている場合、工事写真及び施工管理図面等による判定をもって完成検査に代えることができる。

(イ) 管路等維持修繕工事

(ロ) 浄水場設備等維持修繕工事

(ハ) その他施設の管理等に必要な軽易な工事等

(工事成績の評定)

第4条 検査要領第11条に基づき、工事成績の評定をするための基準は、別に定める「建設工事成績採点基準」によるものとする。

(検査の事後処理)

第5条 検査箇所は出来形管理図、平面図等を用いて記録しておくものとする。

また、検査孔等は構造物と同程度以上の材料で埋め戻させ、原則として赤丸で位置を示し、
検の字を入れること。

付 則

この基準は、平成8年5月1日より適用する。

付 則

この基準は、平成19年6月1日より適用する。

付 則

この基準は、平成23年4月16日より適用する。

別表2

主な検査項目及び着眼点

2-1. 土木工事

工 種	検 査 項 目	備 考
【一般土木工事】		
1 共通事項	1. 契約関係図書、施工体制等 2. 設計図書の照査、社内管理基準等 3. 施工計画書と現場施工方法 4. 施工管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施工体制台帳、施工体系図、その他 ・ 照査結果の記録、社内管理基準等の設定確認 ・ 施工計画書との適合確認 ・ 工程、出来形、品質、出来映え等の確認
2 土工 河川土工 道路土工等	1. 基準高，幅，勾配，延長，断面形状 2. 土質または岩質 3. 施工状況，施工管理状況の確認 締固め，埋戻し，盛土 4. 仮BMの確認	1. については数カ所選定して実測確認 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施工管理資料及び工事写真による確認 ・ 残土処理方法の確認 ・ 盛土材料の確認 ・ リサイクル法関係書類の提出確認
3 路盤工	1. 基準高，幅員，厚さ，延長，横断形状 2. 使用材料の品質管理状況 3. 施行状況，施工管理状況の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1. については数カ所選定し実測確認 ・ 施工管理資料及び工事写真による確認 ・ 表面の仕上がり状況，不陸の有無 ・ プルーフローリングによる不良箇所のチェック ・ 構造物に接する部分の転圧状況の確認
4 舗装工	1. 基準工，幅員，厚さ，延長，横断形状，平坦性 2. 使用材料の品質管理状況 3. 施行状況，施工管理状況の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1. については数カ所選定し実測確認 ・ 品質管理，施工管理資料による確認 ・ 施工継目の状況 ・ 構造物に接する部分の施工状況 ・ 平坦性（目視，必要により管理結果）
5 コンクリート工一般	1. 使用材料の品質管理状況 2. コンクリートの強度 3. 施工状況の確認・品質管理，施工管理資料による確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 試験値のばらつき，最低強度の確認 ・ 必要に応じシュミットハンマーテスト又はコア抜き強度テストにより確認 ・ 打設状況の適否（工事写真による確認） 豆板の有無，打設・締固め方法の適否 ・ 養生方法 ・ 塩化物含有量，アルカリ骨材反応対策
6 鉄筋工	1. 施工状況の確認 2. 使用材料の規格，寸法，試験結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1. については現地測定（中間検査，監督確認）又は工事写真により確認 ・ 鉄筋加工の適否 ・ 鉄筋間隔，組立の正確性，結束の確実性 ・ かぶり，継手の可否
7 ブロック積擁壁	1. 基準高，法長，勾配，厚さ，延長（面積） 2. 基礎工，基礎砕石 3. 使用材料の品質管理状況 4. 施工状況の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1. については数カ所選定して実測確認 ・ 胴込，裏込材の施工状況 ・ 裏丁張り，裏型枠の実施状況 ・ 水抜き管の配置，取付け状況 ・ ブロック管のはらみの有無 ・ 必要に応じ注水試験
8 張ブロック工	1. 基準高，法長，勾配，厚さ，延長（面積） 2. 基礎工，基礎砕石 3. 材料の品質管理状況 4. 施工状況の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1. については数カ所選定して実測確認 ・ 均しコンクリート，基礎砕石厚さについては3カ所選定して抜き確認 ・ 均しコンクリートとブロックの密着状態

<p>9 コンクリート擁壁</p>	<p>1. 基準高,天端幅,高さ 延長,法勾配 2. 基礎工,鉄筋工,コンクリート工 3. 使用材料の品質管理状況 4. 施工状況の確認</p>	<p>・1.については数力所選定して実測確認 ・品質管理,施工管理資料による確認 鉄筋加工組立状況及びかぶり 基礎杭と躯体の位置関係 コンクリートの品質状況 ・打継ぎ目の施工状況 ・縦方向の通り ・表面の仕上がり状態,豆板の有無</p>
<p>10 モルタル吹付工</p>	<p>1. 面積,法長,厚さ 2. モルタルの品質 3. 施工状況の確認</p>	<p>・数箇所穿孔により厚さ及び金網のかぶり等の確認 ・亀裂,浮上がりの有無 ・周辺法面との取付け状況</p>
<p>11 樋門,樋管工</p>	<p>(躯体工) 1. 基準高,内空断面(幅,高さ), 厚さ,延長 2. 鉄筋工,コンクリート工 3. 基礎杭工 (門扉工) 4. 開閉機能等</p>	<p>・基礎工,基礎杭施工状況の確認 ・継ぎ手部漏水の有無 ・ひび割れ,破損の有無 ・埋戻し土質及び圧延等施工方法 ・門扉の作動試験(動力),操作の円滑性 ・水密性の確認 ・有害ながたつきの有無</p>
<p>12 管(函)渠工</p>	<p>1. 基準高,延長,高さ,径または幅 厚さ 2. 使用材料の規格寸法 3. 基礎工 4. 鉄筋工 5. コンクリート工 6. 施工状況の確認</p>	<p>・1.については数力所選定して実測確認 ・基礎工,鉄筋工,コンクリート工の施工 及び品質の適否 ・中心線のズレ ・継ぎ手部漏水,ひび割れの有無 ・管底のたるみ等の不具合の外観確認 ・埋戻し方法</p>
<p>13 側溝,水路工</p>	<p>1. 基準高,厚さ,幅,高さ,延長 2. 基礎工 3. 施工状況の確認</p>	<p>・1.については数力所選定して実測確認 ・漏水の有無,継ぎ目の施工状態 ・埋戻し方法</p>
<p>14 杭基礎工</p>	<p>1. 基準高,本数,間隔と偏心 2. 使用材料の品質,規格寸法 3. 施工状況の確認</p>	<p>・許容偏心量の確認(監督員に確 施工管理資料により確認) 杭頭の処理,継ぎ杭施工状況の適否 打込み長さ 支持力(監督確認又は施工管理資料) ・施工方法の確認(写真等)</p>
<p>15 ウェル, ケーソン工</p>	<p>1. 基準高,各部構造・寸法,偏心, 傾斜量 2. 地耐力 3. 沈下管理 4. 工場製品ウェルの品質,寸法 5. コンクリート工(ケーソン)</p>	<p>・1.については数力所選定して実測確認 ・地耐力(監督確認又は施工管理の資料) ・コンクリート打継部,ウェル接合部の 施工状況 ・傾斜量,偏心量 ・掘削土の処分方法の確認</p>
<p>16 溶接工</p>	<p>1. 溶接長,脚長,のど厚 2. 溶接棒の種類,溶接方法 3. 溶接工の資格 4. 施工状況の確認</p>	<p>・外観観察,工事写真による。必要に応じ 放射線検査 ・溶着金属表面の均一性,割れ,ブローホ ールの有無,アンダーカット,オーバ ラップ等母材接合部の状態観察 ・母材の歪み</p>
<p>17 塗装工</p>	<p>1. 塗料の種類,品質,色別,色調 2. 素地調整,塗装回数 3. 膜厚 4. 施工状況の確認</p>	<p>・現地観察及び工事写真による確認 ・ケレン度の適否 ・塗膜の状態(気泡,むらの有無) ・隅部,裏面等の塗残しの有無 ・膜厚計による計測</p>
<p>18 橋梁一般</p>	<p>1. 基準高,縦横断勾配,橋長,幅員</p>	<p>・現地測定及び施工管理資料による確認</p>

	橋面工 2. 伸縮継手, 支床工 3. 施工精度, 仕上がり美観	<ul style="list-style-type: none"> ・取付道路との取合い, 排水処理の状況 ・遊間の適否, 平坦性, アンカー据付けの状況
19 橋梁下部工	1. 基準高, 形状寸法 2. 中心線のずれ, 角度, 位置関係 3. 杭基礎工 4. 鉄筋及びコンクリート工	<ul style="list-style-type: none"> ・1. については現地実測により確認 橋座, 胸壁の標高, 胸壁・橋脚中心間の距離の計測等 ・相互の位置関係: 橋台・橋脚相互間の対角線長の確認等 ・配筋検査結果等の確認
20 RC, PC橋 上部工	1. 桁または版の形状寸法 2. PC鋼線・鋼棒の配置及び緊張管理状況 3. 鉄筋及びコンクリート工	<ul style="list-style-type: none"> ・現地測定及び施工管理資料により確認 断面寸法, 桁間隔, 全長, 支間 ・緊張力の設計計算書との照合 ・キャンバーの確認(支間中央) ・配筋検査結果等の確認
21 鋼橋上部工	1. 使用材料, 部材の品質, 形状, 寸法 2. 仮組及び仮設の状況 3. 鉄筋工及びコンクリート工 4. 塗装工	<ul style="list-style-type: none"> ・品質及び施工管理資料により確認 指定材質の確認(ミルシート等) ・床板鉄筋の径及び組立状況 ・工場仮組検査により確認 ロールさず, 割れ, 有害腐食の有無 全長, 支間, 断面, 桁間隔, 平面对角 断面对角, 製作キャンバー, ウェブの 変形・曲り, 各部材長の計測等 部材溶接施工の適否等 ・架設キャンバー ・排水, 高欄等付属施設の設置・固定状況
22 離岸堤	1. 基準高, 天端幅, 延長	<ul style="list-style-type: none"> ・材料の品質・規格の確認 ・ブロック製作工一般 ・使用重機類の確認
23 砂防ダム	1. 基準高, 基礎高, 幅, 長さ, 法勾配 2. 断面形状, 袖部根入れ 3. 水通し断面 4. 土質または岩質 5. コンクリート工 6. 施工状況	<ul style="list-style-type: none"> ・1.2. については現地測定及び工事写真により確認 ・必要に応じ水抜き穴位置で堤厚の確認 ・コンクリート施工方法の適否, 打継ぎ目の施工状況確認(写真及び観察) ・間詰めコンクリートの施工状況確認 ・水叩き厚さ, 長さの確認 ・副堤長, 幅, 根入れの確認
24 トンネル工	1. 基準高, 延長, 幅, 高さ, 断面形状 覆工厚 2. 土質, 岩質 3. コンクリート工 4. 施工状況	<ul style="list-style-type: none"> ・1.2. については現地測定, 工事写真, 施工管理資料により確認 ・覆工裏込め材注入状況の確認 ・湧水処理の確認, 縦方向打継ぎ目の状況 ・コンクリートの仕上がり面 ・安全対策状況

工 種	検 査 項 目	備 考
〔港湾工事〕		
25 浚渫工	1. 浚渫深度 2. 浚渫区域の確認 3. 施工状況	・1.については数カ所選定してレッド等により実測確認，又は音響測深機による ・区域は設計図面と現地標識の照合
26 捨石工，根固め工，被覆工	1. 基準高，幅，延長 2. 使用材料の品質，形状寸法 3. 施工状況	・法線及び起終点の確認 ・仕上り面は任意の地点を選定して箱尺等により計測 ・工事写真により捨石のかみ合わせ，均し面均一状況等の確認
27 防波堤・けい船岸の上部工	1. 基準高，幅，長さ 2. 法線の出入り 3. コンクリート工	・クラック発生の有無 ・躯体又は堤体との接合状況 ・コンクリート表面の仕上がり状況
28 方塊・異形ブロック製作工	1. 寸法規格 2. 製作個数 3. コンクリート工 4. 施工状況 5. 使用材料	・1.については数個選定して実測確認 ・シュミットハンマー及び品質管理資料による確認 ・クラックおよび損壊部の有無
29 ブロック据え付け工	1. 基準高，法線の出入り 2. 据え付けの状況 3. 施工数量	・1.については数カ所選定して実測 ・外観観察による確認 ブロック据付け高，間隔の均一性 ブロック相互のかみ合わせ状況 ブロックの損壊の有無
30 ケーソン製作工	1. 高さ，幅，壁厚 2. 鉄筋及びコンクリート工 3. 施工数量 4. 使用材料	・1.2.については中間検査等の結果により確認 ・鉄筋径及び配筋状況の確認 ・表面及び天端仕上がりの良否 ・打継目の状態 ・外観異常の有無の確認
31 ケーソン据付	1. 基準高，法線の出入り，間隔 2. 進水，曳航，据付	・進水時のケーソンの異常の有無（工事写真及び聞き取りによる） ・躯体損壊の有無 ・据付精度，据付け天端高の均一性
32 埋立工	1. 基準高 2. 汚染防止対策 3. 施工方法の確認 4. 埋立数量	・丁張の確認 ・不陸，湛水の有無 ・汚染防止対策とその効果の確認
33 鋼管又は鋼矢板護岸工	1. 基準高，法線出入り 2. 使用材料の規格寸法，数量 3. 施工延長	・現地測定及び施工管理資料により確認 ・打込み天端高の均一性
334 裏込め工	1. 基準高，天端幅，延長，法勾配 2. 使用材料	・材料の粒径及び品質確認 ・吸出し防止材施工の良否

工 種	検 査 項 目	備 考
[上水道・工業用水道]		
35 配管工	1. 基準高,長さ,中心線 2. 配管資材,埋戻し材等の規格,品質 3. 施工状況の確認	・1.については現地測定(弁室箇所等及び施工管理資料並びに工事写真による確認)
36 弁室等コンクリート等の構造物	1. 基準高,幅,厚さ,高さ,深さ,長さ 2. 基礎工,鉄筋工,コンクリート工 3. コンクリートの強度 4. 材料の品質 5. 施工状況の確認	・1.については現地測定及び品質管理,施工管理資料並びに工事写真による確認 ・試験値のばらつき,最低強度の確認 ・必要に応じシュミットハンマーテスト又はコア抜き強度テストにより確認 ・打設,締固め方法の適否(工事写真による確認) ・打継目,伸縮目地 ・養生方法
37 水管橋上部工	1. 材料品質 2. 各部材の形状寸法 3. 仮組 4. 架設 5. 塗装	・品質及び施工管理資料による確認 指定材質の確認(ミルシート等) ・工場仮組検査により確認 ロール傷,割れ,有害腐食の有無,全長,支間,断面,桁間隔,平面对角,断面对角,製作キャンバー,ウェブの変形,曲がり,各部材長の計測等 部材,溶接施工の適否等 ・架設キャンバー
38 水管橋下部工	橋梁下部工に準ずる	橋梁下部工に準ずる
39 マンホール工	1. 基準高,厚さ 2. 内法寸法 3. 施工状況の確認 4. 使用材料	・1.2.については現地測定による確認 ・計画路面高との段差 ・躯体コンクリートの断面寸法,厚さ(製品については規格証明書による)
40 推進工	1. 基準高,延長 2. 中心線のずれ 3. 使用材料の規格寸法	・1.についてはマンホール位置で実測確認 ・管路勾配及び蛇行の有無 ・建設汚泥の処理状況確認
41 シールド工	1. 基準高,延長,覆工厚 2. 中心線のずれ 3. 仕上がり内径 4. セグメント裏込注入 5. 使用材料の品質規格寸法	・1.については現地測定及び施工管理資料により確認 ・管路勾配及び蛇行の有無 ・建設汚泥の処理状況確認
42 浄水場施設 (土木工事)	1. 基準高,幅,高さ(深さ),長さ 2. 鉄筋及びコンクリート工 3. 使用材料の品質規格	・1.については現地測定及び施工管理資料により確認 ・基準高の確認(特に自然流下施設) ・配筋状況の確認 ・漏水及び止水板施工の確認 ・基礎工の確認

2-2. 建築工事

工 種	検 査 項 目	備 考
1 共通事項	(1) 工事進捗状況の把握 (2) 材料の保管の良否 (3) 安全及び衛生の良否 (4) 施工写真及び資料による確認 (5) 設計書及び設計図に対する精度(良否) (6) 現場技術者の能力, 配置 (7) 工程表及び施工計画書 (8) 建築基準法及び関係法規による確認	施工体制台帳、施工体系図、その他 施工計画書、段階確認、品質管理記録 工程表、工事安全活動記録、 関係機関・地元との調整、苦情等の対応 出来形管理図(表)、自社管理基準 施工計画書記載、関係資料 工事写真、その他関係資料 関係法令書類、資料
2 仮設工事	(1) 危険防止の確認及び措置 (2) 仮設物の設置及び撤去確認 (3) ベンチマーク, 跡片づけ, 地均し確認 (4) 境界の確認	
3 杭打ち工事	(1) 材質, 規格, 寸法及び本数の確認 (2) 位置及び支持力の確認 (3) 工法の確認	RCパイル, PHCパイル SCパイル, 三角杭, 鋼管杭
4 土工事	(1) 根伐り, 埋戻し及び残土処分の確認 (2) 栗石寸法, 転圧, 地耐力の確認	
5 鉄筋工事	(1) 材料規格, 寸法及び配筋状況の確認 (2) 試験結果表の報告	基礎, 柱, 梁, 床版壁, その他
6 コンクリート 工事	(1) 骨材の材質, 寸法, 配合の試験及び結果 報告 (2) コンクリートの強度試験及び結果報告 (3) 型枠及び型枠の存置日数の確認 (4) クラックの良否, 豆板の有無 (5) 巾, 基準高 (6) P C 部材の製作及び組み立て状況の良 否	(ア) 基礎幅は壺堀の場合2個所以上, 布堀の場合3m内外に1個 所以上 (イ) 柱, 梁の基準高及び幅は, 原則として一 区画について2個所 以上 (ウ) 階高は一区画について2個所 以上
7 鉄骨工事	(1) 材質, 規格, 寸法の良否 (2) リベット, ボールトの種類別, 径本数の確認 (3) 加工組立状況の良否 (4) 溶接, 防錆塗装の良否 (5) 溶接の欠陥, 変形	JASS 6 の「鉄骨制度検査基準」 による
8 組積工事	(1) 材質, 規格, 寸法の良否 (2) 積高, 目地の確認 (3) 配筋の確認	壁, 臥梁
9 防水工事	(1) 材質工法の良否 (2) 各所納り良否 (3) 建具廻りの防水処理の確認 (4) 漏水の有無 (5) 防水保証書の確認	
10 木工事	(1) 材質, 等級, 寸法, 乾燥状態及び仕上の良 否 (2) 部材の仕口, 継手加工及び金物の良否 (3) 養生, 防腐処理の確認 (4) 施工程度の良否	(ア) 天井高は一区画について2個 所以上 (イ) 枠は適意
11 屋根工事	(1) 材質, 葺上り程度及び納りの良否 (2) 漏水の有無	
12 左官工事	(1) 下地処理の程度の確認 (2) 厚さ, 勾配の良否 (3) 平滑度, 仕上状況の良否	

13 建具工事	(1) 材種, 材質, 形状寸法及び仕口の良否 (2) 開閉具合の良否	各種建物及び付属金物
14 硝子工事	(1) 材種, 固定状態の良否	
15 内装工事	(1) 材種, 割付, 目違, 傷跡, 汚れの良否 (2) 釘, ビスの間隔の確認 (3) 仕上状況の良否	
16 塗装工事	(1) 下地材の乾燥程度の確認 (2) 塗り回数の確認 (3) 刷毛むら流れなどの仕上状況の良否	

2-3. 電気設備工事

工 種	検 査 項 目	備 考
1 共通事項	(1) 施工体制・配置技術者の確認 (2) 施工状況の確認(施工管理、品質管理) (3) 工程管理・安全対策の実施状況 (4) 対外関係との調整状況 (5) 出来形・出来映えの確認 (6) 高度技術・創意工夫の評価 (7) 社会性等の評価 (8) 法令遵守等の確認	施工体制台帳、施工体系図、その他 施工計画書、段階確認、品質管理記録 工程表、工事安全活動記録 関係機関・地元との調整、苦情等の対応 出来形管理図(表) 自社管理基準 施工計画書記載、関係資料 工事写真、その他関係資料 関係法令書類、資料
2 配管工事 (共通)	(1) 配管の種類、太さ、本数等の確認 (2) 配管とボックスとの接続及びわん曲部の施工確認 (3) 配管の支持方法及び支持間隔の確認 (4) ボックス及び配管位置の適否 (5) 送り接続部、ボックス接続部のアースポイント確認 (6) ハンドボールの位置及び寸法の確認 (7) ケーブルの埋設標の確認	
3 配線工事 (共通)	(1) 電線の種類、太さ、本数等の確認 (2) 電線接続の施工確認 (3) 接続端子の締付け確認	
4 受変電設備	(1) 各機器の定格仕様の確認 (2) 各機器の配置、数量の確認 (3) 盤類の寸法、材厚の確認 (4) 盤類の計器、ランプスイッチ等の数量、目盛値の確認 (5) 開閉器の数量、容量等の確認 (6) 端子締付けの確認 (7) 変圧器二次電圧の計測 (8) 保護継電器類の動作機能試験 (9) 絶縁抵抗測定 (10) 絶縁耐力試験 (11) 接地抵抗の測定	
5 電灯電熱設備	(1) 盤の上開閉器容量、トリップ値の確認 (2) 盤の分岐回路数、電流容量等の確認 (3) 絶縁抵抗測定 (4) 接地抵抗測定 (5) 器具の形式、ワット数、電圧、周波数等の確認 (6) スイッチの点滅区分確認 (7) コンセントの形式容量等の確認 (8) 誘導灯の停電時点灯確認 (9) 非常照明灯の点灯確認及び照度測定	
6 動力設備	(1) 盤の寸法、材厚等確認 (2) 開閉器の容量、トリップ値、数量等確認 (3) 計器類の数、目盛値等確認 (4) 端子締付の確認 (5) 監視、表示、故障表示、プザー等の確認 (6) 自動、手動切替操作の動作確認 (7) インターロック回路の動作確認	

工 種	検 査 項 目	備 考
	(8) 電動機の回転方向確認 (9) 絶縁抵抗測定 (10) 接地抵抗測定	
7 拡声装置設備	(1) 増幅器の形式, ワット数等の確認 (2) スピーカー, アッテネーターの定格数量等確認 (3) 普通放送, 緊急放送の動作確認 (4) 配線接続部の接続方法確認	
8 インターホン設備	(1) 形式, 容量, 子機数等の確認 (2) 電源装置の容量, 電圧等確認 (3) 子電話機の配置, 番号等の確認 (4) 通話明瞭度の確認	
9 テレビ共聴設備	(1) アンテナ, ブースター等の仕様定格確認 (2) 分岐器, 分配器等の仕様, 接続の確認 (3) 各端子において電界強度測定 (4) 各チャンネルの受信状況確認	
10 自動火災報知設備	(1) 受信機の形式, 容量等確認 (2) 表示窓名称及び記入方法の確認 (3) 警戒区域図の確認 (4) 絶縁抵抗測定 (5) 回路導通試験 (6) 火災動作試験 (7) 予備電源装置にての動作確認 (8) 各回線毎に表示, ベル鳴動の確認 (9) 感知器の種類, 種別等確認 (10) 各感知器の作動試験 (11) ポンプテスト及び燃焼試験 (12) 発信機による消火栓ポンプ起動確認 (13) 電話機の通信状況確認	
11 避雷針設備	(1) 突針, 避雷導線の仕様確認 (2) 避雷導体の取付け接続等確認 (3) 接地抵抗測定 (4) 端子部の締付け確認	

2-4. 機械設備工事

工 種	検 査 項 目	備 考
1 共通事項	(1) 施工体制・配置技術者の確認 (2) 施工状況の確認(施工管理、品質管理) (3) 工程管理・安全対策の実施状況 (4) 対外関係との調整状況 (5) 出来形・出来映えの確認 (6) 高度技術・創意工夫の評価 (7) 社会性等の評価 (8) 法令遵守等の確認	施工体制台帳、施工体系図、その他 施工計画書、段階確認、品質管理記録 工程表、工事安全活動記録、 関係機関・地元との調整、苦情等の対応 出来形管理図(表) 自社管理基準 施工計画書記載、関係資料 工事写真、その他関係資料 関係法令書類、資料
2 配管工事 (共通)	(1) 配管の種類、サイズ (2) 弁の種類と耐圧 (3) 可とう継手、伸縮継手の取り付け状況 (4) 自動エア抜き弁の取り付け状況 (5) 温度計・連成計の取り付け状況 (6) 支持間隔及びガタ付き状況	支持状況のチェック ドレーン水は排出できるか
3 保温工事 (共通)	(1) 保温材の厚み (2) 仕上げ材の種類の確認 (3) ラッキングのコーキング状況 (4) 凍結・結露対策の確認	雨水の混入はないか 寒冷地対策の配慮
4 防錆・塗装工 事(共通)	(1) 防錆処理は適切か (2) 名札の取り付け、文字の確認 (3) 文字書き、矢印は適切か (4) 下塗り、仕上げ塗装は適切か	
5ポンプ設備	(1) 各機器の設計仕様の確認 (2) 使用機械の品質、規格の確認 (3) 機器の配置、数量の確認 (4) 各機器の定格容量、寸法、性能の確認 (5) 本体及び周辺機器の据付状態の確認 (6) 機器の水漏れ、油漏れ、さびの有無 (7) 塗装の確認 (8) 配管の接続状態の確認 (9) 機器の振動、異常音、軸受の発熱の有無 (10) 基礎の固定状態の確認 (11) 機器の総合動作試験	
6 浄水処理機械 設備	(1) 各機器の設計仕様の確認 (2) 使用機械の品質、規格の確認 (3) 機器の配置、数量の確認 (4) 各機器の定格容量、性能の確認 (5) 他機器との整合性の確認 (6) 機器の取付け状態の確認 (7) 配管の坊露、保温、支持、勾配の良否 (8) 機器及び配管の水漏れ、油漏れ、汚損、さ びの有無 (9) 塗装の確認 (10) 機器の振動、異常音、軸受の発熱の有無 (11) 基礎の固定状態の確認 (12) 機器の総合動作試験 (13) 関係官公署へ届出の確認	
7 給排水衛生 設備	(1) 使用資材の品質、規格の確認 (2) 配管の汚損、さび、水漏れ、振動、詰まり の有無 (3) 塗装の確認	

	<ul style="list-style-type: none"> (4) 配管の坊露, 保温, 支持, 勾配の良否 (5) 屋根排水管の勾配, 排水ますの泥留り深さの確認 (6) 受水槽, 高架水槽の水質, 水位容量の確認 (7) 器具の寸法, 容量機能取付け状態の確認 (8) ガス器具類の給排気口の有無, 燃焼状態の確認 (9) 浄化槽の容量, 機能の確認 (10) 排水放流先の法的規制の確認 	
8 冷暖房空調設備	<ul style="list-style-type: none"> (1) 配管の汚損, さび, 水漏れ, 振動, 詰まりの有無 (2) 塗装の確認 (3) 配管の坊露, 保温, 支持, 勾配の良否 (4) 風道の寸法, 形状, 保温の確認 (5) 機器の寸法, 容量, 性能の確認 (6) 機器の水漏れ, 油漏れ, 汚損, さびの有無 (7) 機器の取付け状態の確認 (8) 関係官公署へ届出の確認 (9) 騒音に係る法的規制の確認 	
9解体・撤去	<ul style="list-style-type: none"> (1) 専門業者に適切に委託されているか (2) 建設廃材の処分は適切か (3) フロンガスの処分は適切か (4) 廃止届出を提出しているか 	<p>汚水や油の汲み取り等書類にて確認</p> <p>"</p> <p>危険物・浄化槽・タンク類</p>